

平成 2 5 年

議会報告会結果

(平成 2 5 年 6 月実施)

平成 2 5 年 9 月

宮城県美里町議会

行財政・議会活性化調査特別委員会

平成 25 年 議会報告会開催結果

1 参加者状況

開 催 日		開 催 会 場	開催時間	参加者数	担当
6 月 4 日	火	赤井公会堂	19：00～20：30	10 人	1 班
		農村環境改善センター	19：05～20：30	5 人	2 班
		北浦コミュニティセンター	19：00～20：40	19 人	3 班
6 月 5 日	水	志賀町集会所	19：00～20：30	20 人	1 班
		中央コミュニティセンター	10：00～11：45	5 人	2 班
		二郷第 1 住宅集会所	10：00～11：40	8 人	3 班
6 月 6 日	木	青生コミュニティセンター	19：00～20：30	24 人	1 班
		福ヶ袋会館	19：00～20：40	9 人	2 班
		八幡集会所	19：00～20：30	22 人	3 班
6 月 7 日	金	健康福祉センター（さるびあ館）	19：00～20：40	8 人	1 班
		駅東地域交流センター	19：00～20：45	9 人	2 班
		中埜地区公民館	19：00～20：30	9 人	3 班
参 加 者 数 合 計				148 人	
平 均 参 加 者 数				12.3 人	

2 実施班構成 は班長

班	議員氏名
1班	村松秀雄 藤田洋一 山岸三男 我妻 薫 武者美太郎
2班	梁川慶一 橋本四郎 赤坂芳則 千葉一男 吉田眞悦
3班	福田淑子 櫻井功紀 大橋昭太郎 平吹俊雄

3 質問・意見要望事項件数

項目	質問・意見・要望のあった件数		
	合計	報告会の会場で 処理した件数	報告会后に 処理した件数
議会に対するもの	92	77	15
質問事項	67	58	9
意見要望事項	25	19	6
総務産業建設常任委員会 に対するもの	5	5	-
教育民生常任委員会 に対するもの	11	10	1
執行部に対するもの	44		
質問事項	5		
意見要望事項	39		
合計	152	92	16

『記載事項の説明』

1 議会および各常任委員会に対するもの

報告会でいただいた質問、意見要望の件数・・・ 108 件

報告会出席者からいただいた議会に対する質問、意見要望は、真摯に受けとめ、議会の役割を果たしてまいります。

いただいた質問、意見要望の内容を次頁に掲載しました。

また、内容が重複している項目がありますが、別会場での意見等もあるため掲載しております。

項目の「対応（報告会）」は、報告会当日に会場で回答したものです。

また、「回答」は、検討を行い後日、議会だよりで回答したものです。

2 執行部に対するもの

報告会でいただいた件数・・・ 44 件

報告会出席者からいただいた執行部に対する質問、意見要望は、真摯に受けとめ、対処されるよう 8 月 2 日に執行部（町長部局など）に伝達いたしました。

関係各課等の回答を執行部でまとめた結果が 8 月 30 日付で議会に送付されましたので、こちらもあわせて掲載しております。

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
1	企業誘致は、製造業だけでなくいろんな業種が必要と考えるが。	担当課で幅広く企業誘致を行っている。	
2	企業誘致専門員の成果はどうだったのか。	国の東北広域物流計画の中に美里町が入っているが、震災のためにストップしている。企業誘致専門員は今は採用していない。	
3	物流拠点候補として挙げただけで、可能性としてはあるのか。	震災後、国のプロジェクトはストップしているが、県の防災拠点構想もあり知事に要望している。	
4	図書館新システムの賃借料とは。	システムそのものを借りている。図書館相互の情報を共有。町にない図書も他の図書館から借りられる。	
5	どの範囲まで図書館ネットワークがあるのか。	宮城県内の公立図書館である。町の図書館に申し込み、返却も町の図書館でできる。	
6	学校の先生の教育力はどうか。	教員の研修はしている。補助員や専門員を設置して、先生の補助や指導を行い子どもたちにきめ細かに教えている。	
7	下水道の水洗化率はいくらか。	小牛田地域の公共下水道は約73%。農集排は南郷地域64.97%。小牛田地域は77.85%。	
8	道の駅の設置はできないのか。	道の駅の計画は今のところない。花野果市場を盛り立てていく。	
9	観光事業についてはどうか。	J Rを中心にD Cに取り組んでいる。	
10	沼津横道線の進捗は。	今のところ進んでいない。	
11	小牛田駅の東と西を結ぶ道路計画はあるか。	現在、計画はない。	
12	12項目の意見を付した部分はわかるが、何をどうしたらいいのかが見えないが。	意見を重視し、予算に反映してもらうためである。	
13	税の未収や家賃等の滞納はどれくらいか。	平成23年度決算の一般会計分で総額約2億9,300万円である。過年度分は、約2億1,400万円である。	

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
14	滞納分の回収見通しは、どうなのか。	回収努力は行っている。原因はいろいろあるので回収できない部分は、不納欠損処理を行う。	
15	水道料金改定は震災にあった企業誘致のためや南郷の料金が安いから合わせるのかと聞いたら、町から関係ないと説明あったが、どうか。	料金改定は、合併協議で出ていた。事業用、一般用を口径別に統一にした結果、改定額に差が出た。	
16	水道事業の財政計画を早急に作成し健全経営に努められたいとあるが、財政計画がないのに議会が賛成したのは不思議であるが、どうなのか。	試算は行った。漏水防止工事等事業計画が変更になっているので、精査して財政計画を提出するよう求めた。	
17	財政計画があって水道料金改定がされたのではないか。	今回の料金改定では一時的に黒字でも赤字になる可能性がある。33年までの計画の中で行う。5年ごとに見直しが必要である。	
18	水道料金改定は、統一するのが目的で水道事業財政については考えてなかったのか。総括原価方式であれば、収支差額ないはずだが初年度赤字となっているがどうか。	総括原価方式が基本であるが、大幅な改定は修正した。総括原価方式そのもので計算していない。料金改定は2段階で行う。赤字の繰り越しで健全になるまで時間がかかる。	
19	赤字の水道事業に健全経営を求めるのはいじめと捉えられるのではないか。	上げざるをえない状況にあるのは間違いない。毎年赤字予算を組まなければいけない状況を先送りにはできない。	
20	用途別から口径別に変えたら著しく上がった方がいる。また、下がった方がいる。議会が500円下げて決めたが、おかしいのではないか。	13mm、20mmの件数が多いのでここを中心に検討した。激変緩和のため2段階で改定する。	
21	町の防災計画は、できたのか。いつ町民に配布されるのか。	3月に出され原子力災害対策編が追加されている。配布時期は未定。	
22	側溝の土砂の処分はどうなっているのか。いつまで保管するのか。議会としてはどう考えているのか。	町は、国に放射能処理についても要望している。	
23	昨年の質問での住民と議会との共同研究会ができないかを検討した結果はどうなのか。	特別委員会の中で検討をし、新たに4つの項目で検討していくこととした。	
24	議会中継をインターネットで配信するようだが、町民で何%がインターネットを利用しているか。使えない人はどうなるのか。	調査をしたが正確にはつかめない。一つの伝達手段であり、すべてではない。議会だよりなどがある。	
25	出来川の決壊で8月3日に県に要望したようであるが、回答はあったのか。	復旧については即対応している。今年度中に本復旧する予定である。	
26	不動堂中学校のプールはいつからこうなっているのか。	5年目となる。	

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
27	6次産業化に取り組んでいる人は何人いるか。	人数は不明であるが、今年度は北浦梨の加工を予算化している。	
28	財源の確保はどうか。	交付税は税収が上がれば減少する。現在国が交付すべきものが完全に来ていない。来ていない部分は借金(臨時財政対策債)で賄えとされている。	
29	公共下水道と農業集落排水の違いは。	規模と事業名と管轄省庁の違い。処理機能としては同じようなものである。	
30	都市計画税は公共下水道に充てられるが農業集落排水は一般会計だけか。	両方とも一般会計から繰り入れをしている。	
31	税金等の未収分は、どれくらいか。	平成23年度決算で、現年度分で約7,900万円。過年度分は約2億1,400万円。不納欠損(回収不可)は約1,400万円。今年から債権収納向上対策本部を設置。	
32	学校給食センターは、現時点でどのような方向になっているか。	町から議会への説明は無い。	
33	結婚する前提の「出会いの場」は、町ではどうしているか。	まちづくり推進課で継続して行っているが、成果が見えてこないのも現状である。結婚相談員間の情報交換も行っている。	
34	防災計画は作る過程において、議会が議論してきたのか。	防災計画については、出来たものを全員協議会で示された。	
35	審議会への議員の就任はどうか。	法定で決まった以外の審議会委員には、就任しないと議会で決定した。執行部へは通知している。	
36	不動堂中学校プールは、いつから使用できなくなったのか。	5年前からである。	
37	不動堂中学校プールの工事金額はいくら位になるのか。1年か2年先に工事を行うのか。	震災後、新たな調査に入っていないので金額は不明であり、明確な計画は出ていない。	
38	「災害による復旧工事は終了した」となっているがどこまでか。	国の災害査定で認められた箇所は終了した。	
39	水道事業の積立金残高はいくらか。	平成24年度見込みで約1億7,800万円である。	

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
40	水道料金が上がったが財政計画がないのになぜ賛成か	料金改定時のシミュレーションで修正し、決定した。	
41	都市計画税の使い道は。	都市計画事業に係る都市公園や公共下水道などの建設事業費や地方債の償還などに使われる。	
42	12月からインターネットで議会を配信するとあるがどうか。	12月議会より配信する予定である。	
43	不動堂中学校のプールはいつから故障しているのか。	震災前から使用できないでいる。予算審査でも改修を急ぐよう意見を付している。	
44	土木の資格を持っている職員はいるのか。	資格者はいる。	
45	学校給食について陳情を採択したのに教育委員会が2回目の基本構想を提出したのを、なぜ議会が認めるのか。	陳情に対し特別委員会を設け審議した。当初の基本構想には盗用した部分があり、凍結の陳情に対し採択したものであり、2回目の提出分については審議していない。。	
46	北海道の福島町では、傍聴席から意見を言う事ができるが、そういう事は考えていないか。	調査中である。	
47	農林水産業費のなかで、町としては農産物の販売拡大を、どの様な手段で行うのか。	6次産業化事業や契約栽培事業で推進する計画である。	
48	各常任委員会が、今後継続研究して行くのに町民との意見交換を行うとあるが、具体的にどの様な計画か。	議会報告会もその機会である。今後さらに検討していく。	
49	小牛田地域で給食センターの反対運動がなぜ起きているのか。センターになったときは、南郷地域も一緒になるのか。	給食センターの具体的な提案はなされていない。	
50	学校業務員は、正職員ではないのか。	2人が正職員で、他は臨時職員である。正職員を雇わないというのが町の方針である。それで意見を付した。	
51	6次産業化の推進についての具体的な取り組みを説明してほしい。	生産から販売までの取り組みにより、農家の所得を増やして行こうという事である。	
52	物産観光協会の活動実態がみえないが、どの様なことを行っているのか。	美里町のPRや特産品の販売をおこなっている。	

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
53	駅の観光案内所での、物品の販売はできないのか。	醤油などの日持ちのするものは販売している。注文を受け、宅急便での発送も行っている。	
54	町税の未納者への対策は、どの様におこなっているか。	難しい事例については、県とタイアップし徴収対策機構でおこなっている。さらには、差し押さえなども行っている。	
55	住民バスの経費と収入は、どれくらいか。	予算では、利用料は720万円を見込み、住民バスの委託費は4,180万円である。	
56	町内の人々が、干大根のからしまきで全国優勝したとあったが、その後商品化に向けて、どの様に進んでいるか。	販売権がコンクールを行った会社であり町の特産品として販売することは、できないとの事である。	
57	水道の漏水は有収率に係るのか。また漏水はそんなにあるのか。	有収率は大きく係わり、震災後漏水は多い。いま漏水調査を行っている。	
58	水道料金の改定は、なぜ行われたのか。	水道事業会計の逼迫化でもあるし、合併での協定項目にもあった。	
59	6次産業化や契約栽培はどのような取り組みか。	契約栽培は、ネギやにんじん、じゃがいもで取り組んでいる。	6次産業化については、今年度は梨の加工品に取り組む。
60	集落排水事業で南郷地域がなぜ水洗化率が低いのか。		町営住宅の一部に未接続がある。また、企業の撤退及び学校の統合による。
61	H25年度予算で歳入の依存財源66.5%、自主財源33.5%、歳出の公債費16.1%で健全財政か。	公債費は計画的に償還している。	財政健全化計画に沿って財政運営を進めている。
62	後期高齢者医療費が前年度より61万円減っているのはなぜか。		主として健康診査事業費が減額されているためである。
63	町長の反問権はあってもいいと思うが、なぜ付与しないのか。	反問は認めない事とした。	議員と執行部の立場は違い一般質問は各議員の考えから質すのであり執行部はそれに応えていくものであることから付与しない。
64	水道料金改定の際、公聴会での意見はどの様に議会で話し合われたか。当初より時期をずらした事と、500円下げた事での収入減は、どれくらいか。	正しい金額を回答する。	公聴会での意見も参考にし常任委員会で修正案を出した。平成25年度の料金収入については、2,837万4千円減となる。
65	都市計画税を設けている市、町は県内でどれくらいあるか。駅東の販売状況は。	後で回答する。	都市計画税を設けているのは11市7町である。駅東の販売状況はH25.5.31現在で公社契約数223区画、一般販売については町では把握できない。

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
66	都市計画税は何に使われているか。	後で回答する。	都市計画事業に係る都市公園や公共下水道などの建設事業費や地方債の償還などに使われる。
67	南郷病院の経費と収入は、どれくらいか。	後で回答する。	平成25年度予算の収益的収支では、収入及び経費ともに7億3,370万5千円である。
68	議員は、事務事業のチェックには町から資料が出てこないとできないのか。	意見として受け止める。	
69	赤字を解消するために値上げをするのではないか。最後に下げる(500円)必要はなかったのではないのか。	意見として受け止める。	
70	議員のエキスパートと話すことができないか。町民に開かれた議会というテーマでやってもらいたい。	意見として受け止める。	
71	前回の質問が全く違ったものになっている。240万円の調査費は幼稚園でなく学校給食である。録音して正確に。	注意をする。	
72	町は防災行政無線に頼りすぎではないか。衛星電話もあるが、地域FM局を利用してはどうか。	意見として受け止める。	
73	自治基本条例を町民と議員で提出してもらいたい。	意見として受け止める。	
74	蜂谷森の漏水は、水量が多い。大きな問題である。早く修繕して欲しい。	管は入れ替えでなく、隣に新たな管を入れて工事することになっている。	
75	結婚、出産、そして人口増への対策を常に念頭に置き皆で考えて行ってもらいたい。	教育民生常任委員会での研究テーマにあるので、町でできる部分は、提言していく。	
76	予算は、町が説明をすべきでないのか。	以前より、議会報告会で予算審査の経過を説明してきた。	
77	女川原発再稼働反対の意見書を議会で提出しているが、賛成である。一緒に運動をしていきましょう。	要望として受け止める。	
78	南郷庁舎の議場をなぜ使わないのか。	合併協で旧小牛田庁舎に議場を置くことに決定している。	

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
79	予算、決算議会は全員で審査をして短時間にしてはどうか。	意見として受け止める。	
80	議会基本条例をつくるよう検討してほしい。	今後議論していく。	
81	国道108号の道路整備を早急に進めてほしい。	議会も国の地方整備局に要請活動を行っている。これからも、積極的に働きかけていく。	
82	側溝の汚泥対策は、1年経っても何も変わっていない。現地調査をして議会も確認をしてほしい。	検討していく。	
83	議会は町民との意見交換を行う場や、審議会を作ってもらいたい。	意見として受け止める。	
84	議会だよりや報告会での説明は、抽象的でありもっと解かりやすく説明してほしい。町に対して求めた内容をもっと深く報告してもらいたい。	詳しい報告に努めているが、なお検討していく。	
85	道路にビンや缶ゴミが捨てられて困っている。看板等での対策を取ってもらいたい。(中田)	町民生活課で対応している。	
86	南郷病院の医師確保に努めてほしい。	要請している。	
87	意見を付してその後、議会でどうするのか。町に要請するとか。詰めた話にしないといけないのではないか。	意見として受け止める。	継続して審議している。
88	議会報告会に出席者が少ないのは、何故か。	いろいろ思考はしているが少ない。	特別委員会で今後検討していく。
89	だれもが参加できる雰囲気の報告会にしてほしい。	検討していく。	特別委員会で今後検討していく。
90	所沢市では、休憩中に議長が傍聴者に意見を求めている。ぜひ調査をし、取り入れてもらいたい。	調査を行う。	委員会に限り休憩中に委員長が必要に応じ傍聴者に対し意見を求めた経緯がある。
91	議員経費の検討は、町民を交えて行うべきである。	検討していく。	特別委員会で検討していく。

議会報告会 質問等一覧(議会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
92	新しく議員になる方が、なかなかいいのは議員報酬が安いからではないのか。若い人たちが議員に魅力を感じるような報酬にすべきである。	検討していく。	特別委員会で検討していく。

議会報告会 質問等一覧(総務、産業、建設常任委員会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
1	総務産業建設常任委員会の「災害に強いまちづくりについて」中間報告で確認したとはどういう意味か。	常任委員会として議長に提出したもの。中間報告であるので、最終的にまとめて町に提言する。	
2	行政防災無線の音が室内では聞こえない。戸別受信機にするのかスピーカーを増設するのか。	総務産業建設常任委員会では戸別受信機が良いと確認した。	
3	井戸のデータベース化とあるが、今回の災害時には活用できる状態ではなかったのではないか。	生活用水として利用もあった。	
4	要援護者についての情報が区長に伝えられない。災害時には必要と考えられる。	要援護者への登録をした方の同意を得ながら、区長さんや消防団の方々が、民生委員さんとの情報の共有の重要性を重視し提言課題としてきた。	
5	各地区への発電機配備をお願いしたい。井戸は各地域でどれくらいあるか。	今年の予算で避難所への発電機の配備が計画されている。井戸は町でもどれくらいあるのか把握するように、求めて行く。	

議会報告会 質問等一覧(教育、民生常任委員会)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
1	南郷病院の常勤医師の確保をどうやるか。	今年度より、大学病院から4カ月交代で年間3名の医師で対応している。	
2	若い人が働く場所はどうなのか。	若い人たちが住むためには、雇用も関係する。	
3	人口減が心配である。対策は。	課題であり、常任委員会で調査中である。	
4	島根県邑南町に視察してどうだったか。	邑南町は広域事務組合の病院と連携をし子育て支援をしている。また、広島県との連携でドクターヘリにも取り組んでいる。	
5	南郷病院の常勤医師の確保はどう進んでいるのか。	退職した一人の医師については、大学病院から3人の医師が4カ月交代で勤務している。	
6	出生率は。	平成22年度は、153名。年々減少傾向。	平成22年出生率(人口1千人あたり)5.98人である。
7	小児科医師の常勤医師を確保する前に若い人を増やすほうが先ではないか。	若い人を増やすためにも安心して子どもを産める環境づくりが急務である。	
8	3つの幼稚園も統合した。少子化対策は。例えば、フランスでは大家族カード発行で子どもの数によって割引制がある。参考にして検討してほしい	教育民生常任委員会で、少子化対策について調査中である。	
9	少子高齢化対策に力を入れてほしい。	少子化対策については、常任委員会で調査中である。	
10	一般不妊治療費助成の問題は、急いでもらいたい。	調査中である。	
11	少子化問題については結婚が先である。その対策を講じてほしい。	少子化対策は現状をふまえたものである。結婚対策については意見として受け止める。	

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応（報告会）	回 答
1	時間内でも患者がいないと先生は帰ってしまうのか。	町へ伝える。	南郷病院 内科、外科の常勤医は定時まで勤務しております。 しかし、大学病院等から応援を頂いている医師につきましては、受付時間内に来院された患者の対応をお願いしているところです。利用される方は受付時間内に来院をお願いします。 また、予約制の科もありますので病院受付での確認をお願いします。
2	M - L C 構想についての、その後を聞きたい。	町へ伝える。	企画財政課 宮城県は先般、広域防災拠点の整備構想を発表し、宮城県、仙台市、国立病院及びＪＲ貨物の４者により、具体的な協議をスタートさせ、また、本年６月には「宮城県広域防災拠点整備検討会議」を設置し、具体的な検討に入ったところです。この広域防災拠点の実現には、ＪＲ貨物仙台貨物ターミナル駅の移転問題が大きく左右することから、関係機関に対し、町内への誘致に向けた活動を引き続き展開してまいります。
3	地域防災計画はできているのか。	今年の３月にできている。 原発災害の避難計画は、現在検討中である。	防災管財課 地域防災計画はこれまでも町で策定しており、平成２５年３月には、原子力災害対策編を策定したところです。
4	練牛小学校跡地と体育館はどうするのか。	町へ伝える。	防災管財課 体育館は解体する予定であり、跡地については企業誘致などに活用したいと考えております。
5	水道料金改定後の財政計画はないのか。	町へ伝える。	水道事業所 現在事業計画を見直し、それに基づいて財政計画を見直しております。
6	地震時でも使える携帯の緊急電話が各社にあるようだ。調査してほしい。	町へ伝える。	防災管財課 災害時優先電話については、町の固定電話の一部を既に登録しております。 なお、携帯電話については、公用に限って登録できることとなっており、公用の携帯電話が少ない本町では災害時優先電話登録は難しいと考えております。
7	避難所に入るのは、近くの地区だけではない。町が主導してまとめた避難生活ができるような運営や訓練の協議の場を作ってほしい。	町へ伝える。	防災管財課 指定避難所には町職員を配置しますが、実質的運営は自主防災組織等をお願いすることになります。避難所の運営に限らず自主防災組織が連携した情報共有・災害対応を目指し、（仮称）自主防災組織協議会等の設立に向け働きかけます。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理番号	内 容	対応（報告会）	回 答
8	美里町は産婦人科、小児科の病院がない。南郷病院だけでなく古川、涌谷も含めた医療機関の考えをしたほうがよいのではないかな。	町へ伝える。	健康福祉課 地域の一般医療、初期救急、二次救急と大崎市民病院本院等との機能分担と連携を図りながら、地域の医療を確保しています。
9	不動堂中学校のプールは使用できないままである。どこまで調査したのか、具体的に進めてほしい。	町へ伝える。	教育総務課 震災前に調査設計を行いました。その設計書が活用可能か点検しており、改修に向け取り組んでおります。
10	放射能による内部被ばくについて検査をしていただきたい。その結果をデータで示してほしい。	町へ伝える。	健康福祉課 除染地区の丸森町と栗原市で健康調査を実施しており、その結果、放射線による健康への影響は見られないことから、現段階では調査の実施は考えていません。
11	出来川の増水情報のためにも雨量計、気象観測機器を設置して欲しい。	町へ伝える。	防災管財課 出来川については、本町及び涌谷町境が最下流であり、増水・越水等の原因は上流の大崎市内の降水による影響が大きいと考えます。町内への雨量計等の設置も検討しますが、増水等の早期情報収集には河川上流域への水位計の設置が有効と考えます。同河川の管理者である宮城県と協議してまいります。
12	結婚して町民となった人に、その年は、税金の軽減や還付をしてはどうか。	町へ伝える。	税務課 まちづくり推進課 町民に課される町税を減免する場合は、減免に該当する理由が必要ですが、結婚を減免とする理由はありません。また、非課税の場合や、住民同士が結婚した場合にはどうするか等、均衡が図られるものではありませんので、現在のところ税金の軽減や還付については考えておりません。ただし、人口増や定住の観点から、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
13	御蔵場の災害復興住宅工事では、すべての工事家屋に防音ネットの設置をしてはどうか。工事音や話し声がうるさい。	町へ伝える。	防災管財課 防音ネットの設置は行わず、ご迷惑をおかけしました。工事は9月末で終了の予定ですのでご理解願います。
14	議会報告会での町民の要望が町に届いていないのではないかな。町からの回答がない。	町民は回答を待っていることを申し入れる。	議会事務局 議会報告会における皆様のご意見については議会から町へ要望として提出しております。今年度につきましては役場庁舎内の情報コーナーにおける掲示やホームページを活用し、住民皆様へ回答できるようにいたします。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
15	町の掲示板(公示板)は、あまり見る人がいないのではないか。インターネット上にも掲載してはどうか。	町へ伝える。	総務課 ご意見ありがとうございます。 今後も、町内掲示板に掲示される各イベントをはじめ、町の取組に関して情報発信の必要性が高いものにつきましては、本町ホームページに迅速に掲載するなど、積極的にインターネットを活用してまいります。
16	防災無線に頼りすぎている。FMラジオを持たせたほうがよいのでは。	町へ伝える。	防災管財課 町の災害時等の情報伝達は、防災行政無線、防災ナビみさと、車両広報等の情報伝達手段を組合わせて伝達しております。ラジオについても情報伝達の有効な手段の一つではありますが、町が一律に購入して配布するものではないと考えます。
17	側溝の土砂の処理方法はどうしているのか。	町へ伝える。	町民生活課 国、県から具体的な処分方法等が示されていないため、空間線量で毎時0.23マイクロシーベルト以下であれば、地域内に一時保管をお願いしております。
18	空家対策について、町はどのように取り組んでいるか。	町へ伝える。	町民生活課(防災管財課) 所有者の方に空き地同様敷地内の環境保持に努めるよう通知しています。また、現在空き家対策条例の制定に向けて検討しております。
19	人口増の町づくり対策をしてほしい。	少子化対策については、常任委員会で調査中であるが、町へも伝える。	まちづくり推進課 美里町に住みたくなる環境整備を行い、その優位性の情報発信に努めます。
20	町道、生活道路を点検し、整備してほしい。	町へ伝える。	建設課 要望路線は、町道船入1号線で、平成21年度から要望があります。現在、実施計画の中で整備する予定ですが、地元行政区長等と整備内容、実施時期を含め協議を進めていきます。
21	審査の意見で医療の充実を図られたいとあるが病院のリハビリを充実してほしい。	町へ伝える。	南郷病院 健康福祉課 リハビリ等、種々の対応には専門のスタッフを必要としますが、その確保が難しい状況にあります。また、病院の経営からもニーズが多くなければ継続して維持していくことができません。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応（報告会）	回 答
22	町民プールの料金を安くして高齢者が使いやすくしてほしい。	町へ伝える。	まちづくり推進課 平成24年度の経費約5,300万円に対して、同年度の料金収入は約810万円、教室等の受講料収入は約210万円であり、経費が収入を大幅に上回っている状況です。利用料の見直しを含め、この状況を解消しなければなりません。 また、年代層によって料金に格差をつけることが妥当であるかについては、今後、検討します。
23	小牛田南郷線の小沼から和多田沼間の道路整備をして欲しい。	町へ伝える。	建設課 要望区間の道路段差等については、擦り付け等の補修を実施しております。
24	小学生、中学生を対象に子ども議会を実施してはどうか。	町へ伝える。	教育総務課 今後の取組の参考とさせていただきます。
25	化粧坂（不動堂4区）の排水路が悪く水浸しになるが改善してほしい。	町へ伝える。	建設課 要望いただいた箇所について、詳細な場所を議会事務局に確認いたしました。が、水浸しになる状況は、現在、確認しておりません。
26	町は自治基本条例を制定してほしい	町へ伝える。	まちづくり推進課 まず既存の条例や規則に則りしっかり行政運営の取組を行い、町民との信頼関係を構築してまいりたいと考えております。その上で、自治基本条例の必要性について認められた段階で着手したいと考えております。
27	給食センター問題、議会で凍結を採択したのに教育委員会が再提出した。白紙に戻してほしい。	町へ伝える。	教育総務課 白紙とすることは考えておりません。
28	町に要望しても実現しないので責任ある回答を望む。	町へ伝える。	総務課（秘書室） 各要望については、事業の優先性や事務改善の中において、段階的に進めているものもあり、すぐには解決しない場合もございますので、ご理解願います。 また、住民の皆さんが町への意見などを提案しやすい環境づくりの一環として、「提案箱」を設置しておりますので、こちらについてもご活用ください。 なお、要望については文書で回答しております。
29	駅東団地内の木が枯れている。対策を急ぐべきである。	町へ伝える。	建設課 現状を調査し、対策を進めていきます。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
30	町の脳検診を61歳以上も実施してほしい。	町へ伝える。	健康福祉課 町では予防的見地から、専門医の助言をもとに早期に危険因子の有無を確認することを目的に、45歳～60歳を対象に検診を実施しています。そのため現時点では61歳以上の検診については考えておりませんのでご理解願います。
31	原子力発電所の再稼働反対の決議は評価する。再生可能エネルギー対策について、更なる助成制度などを設けて推進してもらいたい。	町へ伝える。	企画財政課 エネルギーの関連施策については、平成24年度に「美里町再生可能エネルギー転換等促進基金」を創設し1億2千万円の事業費を造成しました。現在、平成27年度までを期間とし、公共施設や一般住宅への再生可能エネルギーの導入を推進しており、当面は、「美里町エネルギー施策方針」を基本に事業を展開してまいります。
32	保育所で子どもを一時的に預かってくれるが、もっと安ければ、気軽に使えるのではないかな。	町へ伝える。	子ども家庭課 一時保育は、保護者のパート就労や病気等により一時的に家庭での保育が困難となる場合、保育所でお子さんをお預かりする制度です。 利用対象は、美里町に住所を有する生後5か月から就学前児童です。 利用料金は、各市町村によって異なりますが、美里町では、半日(4時間以内)1,000円、1日(8時間以内)2,000円、延長があった場合は、1時間当たり300円としています。町としては、一時的な利用の半日単位の利用料金設定は妥当な額と考えており、見直しは考えていません。
33	都市計画税を納付し続けているが、全町民から徴収するなど改善していく考えはないのか。	町へ伝える。	税務課 都市計画税は、都市計画区域内の土地・家屋に賦課されており、都市計画区域は市町村等の意見を聴きながら都道府県知事が指定します。 平成21年度に宮城県で区域の見直しを行いました。美里町内では区域の変更はありません。 よって、現在のところ町全域に賦課することはできません。
34	関根地区でも、都市計画税を納めているが公共下水道整備から外れている所があるのはなぜか。	町へ伝える。	建設課 公共下水道の整備区域は、経済性を基に定めております。 整備区域から外れている箇所については、浄化槽での整備と考えております。 なお、都市計画税を徴収している場合であっても、必ず公共下水道の整備区域になるとは限りません。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応(報告会)	回 答
35	災害時における各地区避難所への、職員の対応を確実にしてほしい。	町へ伝える。	防災管財課 町は災害時に、指定避難所の中から必要に応じて避難所を開設し、開設した指定避難所には職員を配置しますが、地区の避難所については、共助の観点からもこれまでどおり行政区・自主防災組織で運営していただくこととなります。
36	佐野東幹線道路の改修が行われたが、段差がある。	町へ伝える。	建設課 状況を確認し、段差箇所の補修を行います。
37	南幼稚園を、宅地にという要望があるがどうか。	町へ伝える。	防災管財課 具体的な要望について確認しておりません。
38	すばらしい美里をつくる協議会では、花いっぱい運動を行ってきた。各所の花壇が荒れてきているので予算を増額してほしい。	町へ伝える。	町民生活課(老人クラブ関連) 現地を確認した上で、今後の対応等について検討いたします。
39	県道石巻・鹿島台・大衡線の道路及び慶半道路が震災の影響で交通量も多くなり大変荒れている。整備してほしい。	町へ伝える。	建設課 県道石巻・鹿島台・大衡線については、管理者である宮城県北部土木事務所に要望します。 慶半道路(県道鳴瀬南郷線)については、以前から土木事務所に要望しており、今年度に補修工事を行うとの回答を得ています。
40	町では管理職手当が改定されたが、社会福祉協議会の職員の手当は、そのままである。考えてほしい。	町へ伝える。	健康福祉課 社会福祉協議会は社会福祉法人として独立した団体であり、職員手当等の改定は法人で決定することになっております。町で同協議会職員の手当等を決定するものではありません。
41	TPPは農業にとって、大変な問題である。農業を守るために町としても取り組んでもらいたい。	議会では意見書を2回国へ提出している。町へ伝える。	産業振興課 TPPに参加した場合の影響が大きいと思われる農業については、国の責任において農業の再生・強化に向けて安定した財源の確保を含め、対策を明らかにし、講ずるよう、県とともに取り組んでいく必要があると考えております。
42	震災瓦礫の処理について、これから解体を始める人たちがいるので、延長してほしい。	町へ伝える。	町民生活課 解体に伴う瓦礫の受け入れは平成25年3月15日で終了しておりますので、ご理解願います。

議会報告会 質問等一覧(執行部)

整理 番号	内 容	対応（報告会）	回 答
43	地域づくり支援金について、単年度決済なので、防災倉庫を作りたいのだけどできない。何年かにまたがって活用できるようにしてもらいたい。	町へ伝える。	まちづくり推進課 地域づくり支援事業の交付等に関しては、美里町補助金等交付規則の定めに基づいて実施されていることから、毎年度実績報告書の提出により補助金の額が確定されることになっております。よって、現時点においては複数年にまたがっての活用は考えておりません。
44	中田では、4カ所ほど道路が舗装されていない。建設課には要望を出しているが、工事を行ってもらいたい。	町へ伝える。	建設課 町内の未舗装道路の整備については、対応方針を定め、舗装が必要な路線については優先順位に基づき進めていきます。